令和3年4月11日執行

出雲市議会議員一般選挙選挙公報

出雲市選挙管理委員会

※入場券がお手元に届いても、投票日当日選挙権のない人は投票できません。

寺本淳一（てらもと じゅんいち）

全力で６つの政策の実現を！

雇用の確保・維持
- 産業・商工・観光業に対する緊急支援の継続。
- 感染症予防支援の拡充。●企業誘致の推進。

地域の財産、人の命を守る
- 災害時避難所の新型コロナ感染対策。
- 災害後のすばやい復旧対応。
- 早期の河川改修と内水排除対策。
- 消防団と地域との連携強化と支援。

農地の環境保全体制づくり
- 農林水産物販売活動支援の拡充。
- 出雲農業未来の架け橋事業の拡充。
- 地元産の米、果樹、野菜などの販売や消費の拡大。
- スマート農業導入のための調査、研究。

福祉のまち出雲の実現
- 感染症に対応できる医療体制の整備。
- 感染症対策備品支給の拡充。
- すべての女性が働きながらの子育て支援。
- 高齢者の自立と介護家庭支援の強化。
- 待機児童解消及び幼相園一時預かり事業拡充。

ＩＣＴを活用した教育の推進
- ＩＣＴ環境整備の推進。●タブレット端末整備予算の拡充。
- 就学支援制度の拡充。●感染症対策備品支給の拡充。

空き家の予防、利活用の推進
- 空き家の予防、利活用推進に関する条例の制定。
- 空き家の利活用に対する支援制度の創設。
- 空き家予防に関する専門家派遣制度の推進。

湯浅まりこ（ゆあさ）

未来へつなぐ、未来を育む。

ご挨拶

私は、出雲平野のど真中に生まれ、農業従事者として、水稲・ブロッコリー、白ネギの栽培をとおし、地域の皆様と共に成長してまいりました。そして、地域がかかえる悩みに直面もしてきました。いろんな話を聞くうちに、ここに住む皆様の生活を「未来へつなぐ、未来を育てる」、そんなことのお手伝いが出来ることならこんなにうれしいことはないと思うようになったのです。

そのためには、女性である私だからこそ出来ることが、たくさんあると思うのです。私は「所懸命働きたい」と思います。また若者たちが失敗を恐れないでチャレンジ出来る、お年寄りの方々の深い思が活かされる取作りを提案していきたいと考えます。

市政は、「明るく楽しみがすること」が必要だと思います。

出雲市をどうしてゆくのか？ その女性の「生の声」を聞きまして、共に未来の出雲市について考えてまいりたいと思います。

農業従事者として

農業の次の世代をどう育てるか？子供たちに関心を持ってもらえる魅力ある農業にしていくか？農業の未来を考えるとき、お年寄りの方々の深い思が活かされる取作りを提案していきたいと思います。

子供たちは未来そのもの

子育てしやすい出雲市をどう実現していくのかを提案します。ますます少子化と現場の声に耳を傾けながら、教育環境の整備に取り組みます。

女性目線で、出雲市の未来を見つめる

女性が社会の中で、輝いて活躍出来る社会の実現に向けて、子育て支援、教育環境の整備、女性の社会参加の推進、高齢者の生活支援、地域の安全・安心の取組を提案をしたいと思います。

湯浅まりこプロフィール

1964年(昭和39年)出雲市今市町に生まれる　出雲市立今市小学校卒業　出雲市立第一中学校卒業　鹿児島県立大隅高等学校普通科(鹿児島県)卒業　鹿児島女子短期大学(鹿児島県)学科(家政)卒業　(株)アシハラ製品販売所(鹿児島)(アソリニック)第2期入社　平成3年秋より、エスプティックサロン&とうべ&開業、25年務め、その後、農業(稲作、畑作)に従事。　農業では、米の手作りで、プロシューマ、白ネギの生産に従事。また、JAなぜ性部の協議会長と歴任。※事務所 出雲市古志町338-5　電話0853-23-6281

吉井やすみ（よしい）　日本共産党

コロナから命とくらしを守る
33才・若い力 今度こそ
市民とスクラム、市政へトライ

医療生協出身
コロナ対策くり返し
市へ申し入れ
ワクチン接種と検査拡充は同時に
- 市立総合医療センターの再編・統合は撤回
- 持続化・家賃支援給付金は2回目も支給

ラグビーで鍛えた行動力
大国県議と力あわせて
国保・介護の負担軽減を
- 子どもの均等割(～人3.8万円)なくし国保料引き下げ
- 子どもの医療費は中学卒業まで無料

33才・若い力でチェンジ
出雲から菅政権ノー
学費半減 若者に雇用
- 島根原発廃炉、消費税5%減税、ジェンダー平等を

略歴 ●1987年出雲市生まれ、古志町在住。出雲高校、流通経済大学卒。●ひかり医療生協に勤務。大国県介護福祉士協会役員。●事務所 出雲市古志町338-5　電話0853-23-6281

板倉二郎（いたくら じろう）

新しい時代に輝く出雲の街づくり

プロフィール
- 昭和39年12月19日生まれ（56歳）
- 出雲市天神町生まれ
- 出雲工業高等学校 電気科卒業
- 平成15年出雲市議会初当選（5期）

勝部圭介（かつべ）　45歳

「コロナ過」これから目指す出雲市

安心 快適 安全

よしだ博義（ひろよし）　無所属

未来を決める あなたの勇気… お願いします

行政は究極のサービス業 tax free へ向けての意識改革と弱者救済を平等に即行えるB

綺麗で平和な研究学園観光都市を目指して行うP

大学　学部誘致　情報学部　法学部
政経学部　環境学部（生物系　航空宇宙
海洋　地質　農林）　報道通信＆総合学部

公平公正な選挙を行う

O　子供に優しい　農業　漁業　行政

水力発電リサイクル　出雲西　情報会計科卒
ローカル　ファースト　49歳

にしこおり稔（みのる）　公明党公認

実績！
- ☆市役所職員に高卒者採用を推進！
- ☆災害備蓄品に乳幼児用液体ミルクを確保！
- ☆小中学校、幼稚園にエアコン設置を推進！
- ☆コミセンの使用再開に向けてガイドラインを作成！
- ☆武志町の交差点の信号機設置に尽力！

教育と暮らしに全力！

約束！
- 新型コロナウイルス感染症の対策を強化します
- 自然災害に備えてインフラ整備を推進します
- デジタル技術を駆使し届出・申請を簡素化します
- 乳幼児等医療費助成制度を更に充実します
- 農林水産業の所得向上を支援します
- ICT 教育を推進し児童生徒の情報活用能力を向上します
- 地域包括ケアシステムの充実で地域共生社会を実現します

議会質問100%　市民相談200件　街頭演説300回

プロフィール
生年月日：昭和31年10月12日(64歳)
経　歴：出雲農林高等学校 卒
東京農業大学 農学部 造園学科 卒
島根大学大学院 生物資源科学研究科 修了
出雲農林高等学校他、教諭として21年勤務
2017年　出雲市議会議員当選(第1期)
役職：現 本部団体渉外総次長、出雲第1支部長
議　会：議会運営委員会、総務委員会、エネルギー政策特別委員会

萬代てるまさ（ばんだい）　【50歳】

稲麦チャレンジ
みんなの力で 実感へチャレンジ！

真誠クラブ
「実るほど頭を垂れる稲穂かな」
「麦は踏まれて強くなり、人間も踏まれて強くなる」
稲麦精神を忘れずに、挑戦し続ける

地域に活力を	地域特性を最大限に生かした個性ある政策
家族に安心を	家族みんなが安心して暮らせる環境整備
未来に投資を	未来へ夢を描きながら広域的な要望活動
農業に希望を	持続可能な農業を地域と進める政策
資産を宝物に	未使用の公共施設を活かし地域を活性

～省庁改編と共に地方行政に活かしていく政策展開を～
観光庁(2008)～スポーツ庁(2015)～デジタル庁(2021)

- ★自然を魅力に　自然を満喫できるアウトドアフィールドへ
- ★まちに元気を　基本計画を推進しスポーツで元気なまちへ
- ★ITで満足を　デジタル化に対応して市民満足度の向上へ

西村まこと（にしむら）

情熱と行動力

社会・地域間格差の是正をはかり、すべての地域の人たちが安心・安全な暮らしができるために議員活動の経験を活かし全力で取り組みます

基本理念
- ◎社会・地域間格差の是正をはかり安心・安全な暮らしの確保
- ◎青少年の教育や生涯学習に向けた教育環境の充実・拡充
- ◎子育て支援や介護予防対策など社会福祉環境の整備と拡充

投票日 4月11日(日)

投票時間は午前7時～午後7時までです。

※一部の投票所は午後6時まで

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。）

令和3年4月11日執行

出雲市議会議員一般選挙選挙公報

出雲市選挙管理委員会

※入場券がお手元に届いても、投票日当日選挙権のない人は投票できません。

児玉としお（こだま）

このまちでくらし続けたい そんな出雲市に！
- 安全で住みやすいまちに！
- 産業を活性化させ、雇用が生み出せるまちに！
- 子どもが増え、活気あるまちに！
- 生涯健康で長寿のまちに！

コロナ禍による東京をはじめ都会への人口集中のリスクが浮き彫りとなり、地元回帰や地方移住の動きが出始めています。地方都市は、これをしっかりと受け止め、Uターンや地方での就職につなげなければなりません。

市職員と議員、四十年以上の行政経験を活かし、出雲でくらしたい、くらし続けたいと思える「魅力ある出雲市づくり」に全力で取り組みます。

コロナ対策、そしてコロナ後を見据えて

児玉としお　略歴

昭和31年 出雲市博那町に生まれる
昭和50年 大社高校 卒業
昭和55年 東洋大学法学部 卒業
昭和55年 出雲市役所 入庁
市民課、総務課、議会事務局、秘書課、国保・社会保険庁課等を経て
平成20年 環境政策部長
平成23年 産業観光部長
平成25年 総合政策部長
平成26年 市民安全部長
平成29年 出雲市役所 辞職
出雲商議会議員（1期）
総務常任委員会 副委員長
空き家活用特別委員会 委員
議会運営委員会 委員
トキ協議会 副会長
国幸産業協議会 会長
森林・林産業対策協議会 会長
地域医療福祉協議会 会長
出雲地区森林組合 理事（2期）
神原地区青少年育成協議会 会長

川上ゆきひろ（かわかみ）

安心して暮らせる地域を目指し
ひとりひとりの声を大切に
「ひと」「しごと」「ちいき」づくりを
誠実と感謝を信条に推進します

経験を活かし課題克服に邁進します
- ◎安全安心の地域づくり（防犯防災・基盤整備）
- ◎若者が定住できる環境整備
- ◎教育の充実子育て支援保育学童対策
- ◎産業の活性化農林漁業の振興
- ◎医療介護福祉の連携推進

宮本とおる（みやもと）　72歳

「出雲で暮らせる歓び（よろこび）」を
子どもから高齢者まで 実感できる出雲市づくり

私は若えてきた知識と経験を活かし、

- ●高齢者の方々が老後を安心して暮らせる市政
- ●若者の定住を促進し、生きがいを持って働ける市政
- ●子育てと仕事を両立し、安心して働ける市政
- ●子ども達に夢と希望を与えられる市政

を柱に、医療・福祉の充実、観光産業の発展、教育の拡充、スポーツ振興を自らの指針として先頭に立って行動します。

「プロフィール」
●島根大学医学部卒業医師免許取得　●社会福祉法人 出雲南福祉会理事長　●特定医療法人 南生会 会長

福田実（ふくだ みのる）

一緒に実る。出雲で実る。

住み良い出雲を目指し 福田実が実行すること
- 皆さまの声を届けるスピード感
- 子育て支援
- 老後環境の改善
- 障がいがある方の自立
- 働く場の創出

皆さまの声を届けるスピード感	子育て支援
・皆さまの声には耳を傾け、スピード感を持って行動。 ・皆さまの声を同うために、地域に根ざして行動。 ・開藤因所へ声を届け、実現可能なものから共現化するために精極的に行動。	・女性の子育て負担の軽減、相談窓口の拡充。 ・安心して子供を産み育てることができる、環境作りの推進。
障がいのある方の自立	**老後環境の改善**
・障がいがある方の自立促進のために、働く場の創出を推進。 ・自立して暮らすことができる住環境の創出。	・安心して老後を過ごせるよう地域の環境作りの推進。 ・自分と家族が安心を感じることができる自宅と介護事業者との連携強化の推進。

プロフィール
1970年、田井田市小伊津町生まれ。田井田市立住吉小学校卒、田井田市立住吉中学校卒、島根県立出雲商業高校卒。県外就職後、UターンをK経験。結婚後、久多美に居を構え、運送業・建設業を経験し、昨年まで地区のコミュニティセンターで勤務。趣味は、せを野球。

土江英雄（つちえ ひでお）　(56)

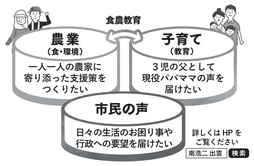
行政の改革を目指して
- ●市民ファーストの実現
- ●地域の活性化の実現
- ●行政と市民が共に活躍する仕組み創り
- ●コミセンの機能強化の実現

みんなで作る出雲市・斐川町
- ●将来を見据えた農業の実現（基盤整備）
- ●農商工の連携強化
- ●福祉の充実（子育て高齢者への支援）
- ●公共サービスの充実
- ●防災の機能強化

南浩二（みなみ こうじ）

声を届ける

現役世代の方々や、出雲に生まれた子どもたちが、『出雲で暮らしたい。出雲で働きたい。出雲で子育てしたい。』と思える環境をつくりたい。
そのために、皆様の声をお聞かせください。



プロフィール
出雲市斐川町在住の39歳、3人の息子（6歳、3歳、1歳）の子育て真っ最中。隠岐郡西ノ島町出身、大学卒業後、民間企業、役場職員を経て、平成26年に出雲市斐川町に移住・新規就農、同年、(株)出雲生姜屋設立、官・民・自営を経験。

大谷良治（おおたに りょうじ）

市民が主役のまちづくり。
－農・工・商を元気に－
- 高齢者と障がい者にやさしいまちづくり
- 子育てしやすいまちづくり
- 安心・安全なまちづくり
- 雇用を生みだすまちづくり

対話・交流を大切に市民の皆さまの声を良く聞き、責任ある行動で出雲市全体を見据え、暮らしの課題解決に汗をかきます。

どうか、あなたの清き一票に
大谷良治（りょうじ）と書いていただき、当選させてください。

市議会議員・大谷良治の略歴
●昭和40年11月11日出雲市平田町中ノ島生まれ（55歳）●昭和53年平田小学校卒業●昭和56年平田中学校卒業●昭和59年出雲農林高等学校卒業（農業科4期）●印刷会社勤務●国会議員公設秘書●出雲市議族会顧問●出雲市ベタンク連盟平田支部副会長●出雲市議会議員（2期）

岸みちぞう（きし）

情熱と行動力
愛着と誇りが持てる出雲市を

●私がめざす4つの柱
- 定住　産業振興と雇用安定による定住化
- 子育て　子どもたちが安心して暮らせる地域づくり
- 地域　地域の特性を活かしたバランスの取れたまちづくり
- 改革　議会改革　ゆとり豊かさを実感できる地域をつくるために私は行動します！

プロフィール
- ●出雲市生まれ　●島根県立出雲高等学校卒業
- ●法政大学文学部史学科卒業
- ●出雲市役所入職
- ●2013年出雲市議会議員に初当選　現在２期目

新型コロナウイルス感染症対策のため、投票所では、次のことにご協力をお願いします

○投票所出入口にアルコール消毒液を設置しますので、手指の消毒にご協力ください。
○投票所では、マスク着用や咳エチケット、周りの人との距離の確保などにご協力いただき、来場前、帰宅後は手洗い、うがいなどの感染予防をお願いします。
○投票管理者や事務従事者などはマスクを着用し、定期的に換気や記載台・鉛筆などの消毒を行います。

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。）

令和3年4月11日執行

出雲市議会議員一般選挙選挙公報

出雲市選挙管理委員会

※入場券がお手元に届いても、投票日当日選挙権のない人は投票できません。

一人に寄り添う
人間力！行動力！即戦力！

約束
- ▶コロナ対策の充実
- ▶こども医療費の無料化
- ▶全世代型社会保障の充実
- ▶少人数学級の推進
- ▶若者が定住する産業の振興
- ▶特産品振興と六次産業化の推進

公明党公認

いしばし広信

いしばし広信は、こんな人

人に尽く！
父から人のために行動する心を学んだ。誰とでも気さくに語り合い、笑顔を広げるいしばし広信！

改革の即戦力！
老舗お茶製造会社で営業部長、執行役員として活躍。
抜群の営業力、企画力のいしばし広信！

人の痛みが分かる！
長年、病をかかえる両親の介護を。
人の痛みが分かるいしばし広信！

プロフィール
生年月日：昭和37年8月10日　58歳
経　　歴：出雲商業高校
　　老舗のお茶製造会社 38年勤務
党 役 職：県政無局次長、出雲第2支部副支部長

行動一番！実績一番！

実績

暮らし
- ・防塵シートで除草対策を推進　・道路舗装学世帯への支援拡充
- ・食品ロス削減の推進　・市道の整備（各所）　・タクシー利用券の期限撤廃
- ・荻原小学校北筋線の歩道整備、平田国富小学校校門前の道路整備、危険箇所へのカーブミラー設置
- ・平田地区内の用排水路整備、民家裏山地滑り対策、里山整備事業の推進
- ・期日前投票のための宣誓書交要の推進

農業
- ・斐川町南部営農組織の運携事業の推進　・中山間地域水田基盤整備の推進
- ・斐川町そば団「出雲の舞」の生産拡大　・イノシシ対策を推進

約束

産業の充実
- ◉企業誘致の推進
- ◉デジタル化の推進
- ◉農業所得の向上

暮らしの充実
- ◉低所得者への生活支援
- ◉生活バスの拡充
- ◉防災・減災対策

福祉・子育て・医療の充実
- ◉高齢者・障がい者への支援
- ◉子育て・ひとり親家庭への支援
- ◉子ども医療費の拡充
- ◉児童クラブの拡充

中山間地域の充実
- ◉有害鳥獣被害対策
- ◉除草対策
- ◉空き家対策

プロフィール
生 年 月 日：昭和29年11月18日(65歳)
経　　歴：県立農林総合研修所　卒
　　2013年 出雲市議会議員当選(現2期)
党 役 職：産業経済部会 部会長、出雲総支部長
議　　会：文教厚生常任委員長、出雲市議会 会派代表理事、決算委員会 委員
　　空き家対策特別委員会 委員

ふくしま孝雄

住みよいまち出雲を目指し、次代のまちづくりに全力で取り組みます

「新型コロナウイルス対策」
感染予防対策と市経済の活性化を目指しますとともに、順調なワクチン接種体制を図ります。

「まちづくり、地域づくり、人づくり」
地域の安全・安心、福祉施策の充実、経済の活性化、教育と子育て支援の充実に向け、インフラや条件整備を図ります。

「地域の元気づくり」
市内の多くの地域で市民の皆様によりさまざまな活動が展開されており、皆様とともに地域の元気を創り出していきます。

おおば利信

継承ではなく、新たな市政の創造へ！
挑戦（チャレンジ）を止めず、活力を生み出そう!!

- ■「昭和のビジネスモデルからの脱却」が必須です
  現状を見失わずに打破していくには、"これまでどおり"を一新する若いリーダーの出現が必要
- ■「世界標準の人材の育成」が急務です
  世界標準のコミュニケーション能力と想像力、創造力を備えた人材を育成した上で、世界に対面する必要
- ■「地域内経済循環」を促す政策が必要です
  地域内での取引を積極的に活用し、地域に根付いた企業への支援策が必須
- ■市の将来像と方向性が共有されていません
  特に土地活用についての指針が必要です
  人口減少社会でも持続可能なまちにすることが大きな課題

湯浅けいじのプロフィール

略歴	出雲市生まれ 島根県立出雲高等学校　卒業／近畿大学商経学部　卒業
出雲市議会	出雲市議会議員（2013～2期目） 環境経済委員会　委員長（'19・'20年度） 環境経済委員会　副委員長（'15・'16年度／'17・'18年度） 広報広聴調査・推進委員会　委員長（'17・'18年度） 議会広報誌編集委員会　委員長（'17・'18年度）
他活動	島根県軟式野球連盟出雲支部　支部長 NPO法人出雲市空き家相談センター　副理事長 駅通り商店街振興組合　副理事長

湯浅けいじ

豊かな生活、活力ある出雲を！

地域　出雲の多くの地域資源や観光資源を活用し、産業振興を図ります。地域農業の発展を願い、農業振興に寄与します。

暮らし　医療・福祉の充実と子育てしやすい環境づくりに努めます。

文化　芸術・スポーツ・教育の振興を図ります。

防災　災害に強いまちづくりを推進します。

財政の安定があってこそ、積極的な施策を講じることができます。わたくしは、経営者としての長年の経験を生かして以上のことに取り組みます。

あなたの思いを受け止めて行動します。
傾聴！共感！実行！

高橋ふじお

行動から、実現へ！
真誠クラブ
12年間の投票と経験を活かし、これからお約束する7つの新戦略！

■コロナに打ち克ち、ウィズコロナへの対策を！
農・林・漁業、商工業も影響を受けて、わたしたちの暮らしは厳しくなりました。みなさまの実情を受けとめ、感染対策と経済活動を両立する施策を推進します。

■みんなが納得できる行革&頼れる行政組織を！
みんなが納得できるよう、行政の組織を見直します。また、職員の確保・定住対策に力を注ぎます。

■地域力アップが必要です！
コミュニティ活性化のための人員配置など、コミュニティセンター制度の改革や、海・山・出雲駅センター制度の拡充を図ります。さらに、地域課題の解決に取り組みます。

■産業は魅力がなければ成り立ちません！
山間部、海岸部、市街地の課題に対応するため政策を推進します。

安全・安心なまちにしたい！
安全・安心は暮らしの基本です。子どもたちからお年寄りまで、みんなが安心して暮らせるよう、防犯・防災への取り組みを強化します。

子育て支援と教育環境が大切！
子育てしやすい環境づくりに力を注ぎます。保育所・幼稚園への支援策を講じます。

先端技術の導入は不可欠！
出雲市のこれからを見据えながら先端技術を活用し、活力あふれる出雲市をめざします。

板垣成二

明日の出雲をめざして

伸びゆく郷土

今岡ひさとの約束

住みよい住環境を創造
- ●健やかな暮らしを支える 保健・福祉・医療の充実
- ●治山治水などの防災対策の充実　など

力強い観光産業を創造
- ●市内各観光資源の活用で交流人口の拡大を図り観光産業の活性化を目指します
- ●一次・二次産業を組み込んだ観光産業の六次化を推進しますそ野を広げます　など

人を大切にする施策を創造
- ●「もう一人育てたい」と思う子育て世代を応援します
- ●地域の子どもたちを「教天・育む」取り組みを応援します　など

成長を支える仕組みを創造
- ●農林水産品のブランド化と地産地消を推進します
- ●地域の活性化と働き手の確保を図るとともにU・Iターン施策を積極的に進めます　など

今岡ひさと

「もっと　前向きに」
宿題があります！

- ❑ 中山間地域対策
  ●若者が明るく楽しく生活できる環境整備
- ❑ 地域振興対策
  ●出雲多伎インターから大社町へ案内する
  ●湖陵町のインターから湖陵町・佐田町へ案内する
- ❑ 地域防災対策
  ●防災士として取り組みます
- ❑ 業務改善・改革

皆さんの夢を聞かせてください！
あなたの提案で一緒に
地域を変えましょう！

本田かずお

やればできる！出来る！

ふるさと出雲を耕す恩返し

この町に生まれ、この町に育ち、この町で安心して暮らせる喜びを誰もが実感できる。元気と笑顔が溢れる町をつくり、皆さんが心から出雲がよかったと言える人にやさしい未来をつくります。

大地を耕す挑戦 1つめ CHALLENGE
暮らしに安心と安全が実感できる大地に耕します！
- 地域の活性化
- 地域のつながり強化
- 社会福祉・医療の充実

大地を耕す挑戦 2つめ CHALLENGE
心豊かな未来が創造できる大地に耕します！
- 子どもたちに明るい未来を

真誠クラブ　プロフィール　**夢を持った元気な61歳です！**
1959年出雲市大津町生まれ（61歳）　1978年出雲高等学校卒業　1983年島根大学農学部卒業
1983年～2020年2月JA出雲市（風土記、まね）　2020年3月～12月(末)JAいずも観光会

かねつきよしのり

聞かせてください あなたの声を

安心・安全な出雲市を
消防・救急救命士の経験を生かし、防災力・災害対応力のさらなる向上を目指します。

子どもたちの笑顔あふれる出雲市を
家族・学校教育の充実に向けた環境を行なうとともに、子どもたちの教育環境を行なっています。

地域産業への明日を照らす出雲市を
農業に生まれ育った目線で、持続可能な地域の農業・文化に向けた提案をしています。

昭和31年4月、出雲市鳥村生まれ
■議会改革特別委員会 副委員長
■出雲市議会議員（2期）
■議会改革委員会 副委員長
■環境経済委員会 副委員長
■地域医療福祉協議会 副委員長

玉木満

若い力で地域の声を市政に

挑戦
未来に希望を持てる出雲市を創る
未来を創る、3つの挑戦！

真誠クラブ

社会福祉・医療の充実に、挑戦！
子育てがしやすく、高齢者も住みやすい地域づくり

子ども達の未来に、挑戦！
学力の向上、安心して学べる学校づくり

都市の魅力づくりに、挑戦！
若い人が住みたい、いきいきと働いてもらえる環境づくり

今岡しんじ

平成の世直し人・活動

常に情報公開実行、市民オンブズマン活動で培った眼力で、不必要な事業と公金不正支出の監視と政務調査費、切り込み不当調査追及隠ぺい許さない活動成果検証勝ちたい。

より良い教育環境をきづく会・活動
小学校の再編案、主権者足る子ども目線が何えんぬ、地域から学校が消えるの住民の想い、児童を送り出す、家族の県びも真摯に受け止め、防災を始、多角的視点から課題再検証、100年の大計は一部意見で強硬せず最大公約数民意に沿い慎重な対処を求める。
当会取り組み要望の県道出雲～平田線、西代、古志手地内での歩道整備中。美談、美野、新田県道431号歩道整備完備と数百カ所の防犯灯整備の足跡検証を。

人として相談・市民の駆け込み寺的活動
民業の困ったの声に寄り添い、正月・お盆を順なく対応は平出紀地、近隣市周辺から、諸事相談や、行政施策相談、弁護士・税金・法務官庁への同行などが日常生活。

さようなら島根原発ネットワーク・出雲の灯火
1、2号機・3号機運転止め請求事件訴訟原告団として会員登録し、出雲市17万余人の中の政治活動歴者では不信宏が唯ひとり。脱原発を唱え40有余年継続活動。

木佐宏

明るい出雲市を目指し、みんなで創る、出雲市を。
時代は新たなステージへ

安心・安全な出雲市を
消防・救急救命士の経験を生かし、防災力・災害対応力のさらなる向上を目指します。

子どもたちの笑顔あふれる出雲市を
家族・学校教育の充実に向けた環境を行なうとともに、子どもたちの教育環境を行なっています。

地域産業への明日を照らす出雲市を
農業に生まれ育った目線で、持続可能な地域の農業・文化に向けた提案をしています。

昭和31年4月、出雲市鳥村生まれ
■議会改革特別委員会 副委員長
■出雲市議会議員（2期）
■議会改革委員会 副委員長
■環境経済委員会 副委員長
■地域医療福祉協議会 副委員長

玉木満

出雲の未来に、みんなの想いを！

暮らして良し　訪れて良しの出雲市を全力で実現します

① 各地域の特性を市政に反映
② 農業・漁業・商業・工業を振興し、若者の雇用確保
③ 市民の声を市政に、市政の情報をわかりやすく
④ 子育てや生涯学習、健康で長生きできる出雲市に

ながさことしゆき

長廻利行

命とくらしを守る
保育士女性市議を

コロナ対策は正念場
- ●市立総合医療センターの再編・統合は撤回を
- ●持続化・家賃支援給付金は2回目も支給を

4月から通院が小学卒業まで助成
子どもの医療費は中学卒業まで無料に
あと32億円、市予算840億円の0.3%で可能。

「オール野党」で政権交代を
- ●国保・介護保険の負担軽減を
- ●平田体育館は存続を
- ●島根原発再稼働ストップ
- ●消費税5%へ緊急減税
- ●ジェンダー平等社会の実現

地盤　◎1964年原発生まれ。出雲商業、倉敷市立短大二部（夜間）卒。◎倉敷学園、ひまわり第一保育園に保育士として勤務。◎出雲市議1期。◎事務所 出雲市椎岡町278-4　電話0853-48-9500

日本共産党 ごとう由美

投票を忘れずに！

投票日 4月11日㊐

投票時間は午前7時～午後7時までです。
※一部の投票所は午後6時まで

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。）

令和3年4月11日執行

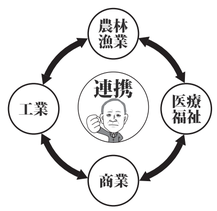
出雲市議会議員一般選挙選挙公報

出雲市選挙管理委員会

※入場券がお手元に届いても、投票日当日選挙権のない人は投票できません。

未来のためにみんなで投票！

各分野の連携を強め
希望のもてるふるさとを
目指します。



行財政改革と
雇用・定住人口対策を
進めます。

伊藤しげみつ

信頼と行動力
郷土への貢献と責任を果たします

保科の約束
- ・コロナ感染症に負けない支援施策充実
- ・子育て・高齢者支援策の充実
  小・中学生の医療費無料化を目指します
  ひとり親、障がい児・者家庭への支援を強化します
  高齢者施設の整備を充実します
- ・道路の整備
  スムーズな交通網へ向けて、右折路線の設置などの交差点改良
- ・産業の振興
  若者の定着へ向けて、商・工・農業者の支援を充実します

ナニクソ人生！
苦しいことがあっても、何事に対しても臆らず、明日を信じて生きる…
一緒に頑張りましょう

ほしな保科たかみつ

みんなで投票。みんなで参加。
あなたの一票大切に

この一票 私が選ぶ 出雲の未来

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。）